

## 既存製剤の供給停止について

保存前白血球除去製剤の製造開始に伴い、既存製剤の供給は順次停止いたします。供給を停止する全血採血由来の既存製剤は以下のとおりです。

	販売名 (一般名)		販売名 (一般名)
全血製剤	人全血液CPD「日赤」 (人全血液* <sup>1</sup> )	血液成分製剤	白血球除去赤血球「日赤」 (白血球除去人赤血球浮遊液* <sup>1</sup> )
	照射人全血液CPD「日赤」* <sup>1</sup> (人全血液)		照射白血球除去赤血球「日赤」* <sup>1</sup> (白血球除去人赤血球浮遊液)
血液成分製剤	赤血球M・A・P「日赤」 (人赤血球濃厚液* <sup>1</sup> )		解凍赤血球濃厚液「日赤」 (解凍人赤血球濃厚液* <sup>1</sup> )
	照射赤血球M・A・P「日赤」* <sup>1</sup> (人赤血球濃厚液)		照射解凍赤血球濃厚液「日赤」* <sup>1</sup> (解凍人赤血球濃厚液)
	洗浄赤血球「日赤」 (洗浄人赤血球浮遊液* <sup>1</sup> )		合成血「日赤」* <sup>1</sup>
	照射洗浄赤血球「日赤」* <sup>1</sup> (洗浄人赤血球浮遊液)	照射合成血「日赤」* <sup>1</sup>	
			新鮮凍結血漿「日赤」* <sup>2</sup> (新鮮凍結人血漿* <sup>1</sup> )

\* 1：薬価基準収載名

\* 2：供給を停止する新鮮凍結血漿「日赤」は全血採血由来の製剤のみです。

成分採血由来の製剤(FFP-5)については既に保存前(採血時)に白血球を除去した製剤をお届けしており、容量はこれまでと変更なく450mLで、販売名も新鮮凍結血漿「日赤」のままで供給を継続いたします。

## 既存製剤との混在期間

保存前白血球除去を実施していない既存製剤と白血球除去を実施した製剤が混在する期間がありますのでご留意ください。また、新鮮凍結血漿-LR「日赤」、合成血-LR「日赤」、照射合成血-LR「日赤」は、他の白血球除去製剤とは供給開始時期が異なります。なお、解凍赤血球-LR「日赤」及び照射解凍赤血球-LR「日赤」については混在期間が長期に亘る場合があります。詳細は下記をご覧ください。

**新鮮凍結血漿-LR「日赤」**：6ヵ月間(180日間)の貯留保管を実施しているため、貯留保管が終了し供給開始の準備が整うまでは、保存前白血球除去を実施していない既存製剤(新鮮凍結血漿「日赤」)をお届けいたします。

**合成血-LR「日赤」及び照射合成血-LR「日赤」**：貯留保管を行ったAB型の血漿を使用して製造しますので、新鮮凍結血漿-LR「日赤」の貯留保管が終了した平成19年7月15日から製造を開始します。それまでは保存前白血球除去を実施していない血漿を使用した既存製剤(合成血「日赤」及び照射合成血「日赤」)をお届けいたします。

**解凍赤血球-LR「日赤」及び照射解凍赤血球-LR「日赤」**：解凍前は中間製品(冷凍血液)として凍結後10年間の保存が可能とされていますので、他に代替製剤のない希少な血液型の患者さんの場合、保存前白血球除去を実施していない既存製剤(解凍赤血球濃厚液「日赤」及び照射解凍赤血球濃厚液「日赤」)をお届けする場合があります。